

少数台数の改善対策届出の公表について (平成22年12月分)

改善対策対象が少数である100台未満の届出について、平成22年12月は2件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：Thai Honda Manufacturing Co., Ltd.

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	403	車名：ホンダ 型式：EBJ-JF28 通称名：PCX	3	平成22年8月2日～ 平成22年8月3日
不具合の部位等	バッテリー収納箱の水抜き穴の位置が不適切なため、収納箱に浸入した雨水等が、バッテリー製造時にバッテリーの排気口に付着した酸性分を洗い流し、水抜き穴から燃料ポンプの吐出配管に滴下し配管に亀裂を生じるものがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂部から燃料が漏れるおそれがある。			

2. 届出者：本田技研工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月24日	404	車名：ホンダ 型式：DBA-GB3 通称名：フリード	24	平成22年11月3日～ 平成22年12月2日
不具合の部位等	サイドカーテンエアバッグ装着車において、エアバッグコントロールユニットのプログラムが不適切なため、三列席への側面からの衝撃を受けた際に、エアバッグの展開信号が遅れ、当該席カーテンエアバッグが正常に機能しない。			

[参考] 平成22年12月の改善対策届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	1 件	0 件	1 件
輸入車	2 件	1 件	1 件
計	3 件	1 件	2 件